

前沢四丁目

自治会だより



2026年1月10日発行
発行：広報委員会
(090-4919-6443)



自治会HP→

謹賀新年

皆さん明けましておめでとうございます

今年の干支は午年で、
60年に一度の丙午です。
前回の丙午は1966年（昭和
41年）で、その年に生ま
れた方は現在59才で誕生
日を迎えると60才です。



では一体丙午とは何でしょうか？ 本来午年は馬の早さや力強さ、人間との親密さから豊作や発展の象徴とされていて、この年に生まれた人は明るく心温かく社交的な人が特徴と言われてきました。ではなぜ60年に一度の丙午は「丙午に生まれた女性は気性が強く、夫の命を縮める」などと縁起の悪い迷信があるのでしょうか。

一説によると、この迷信は江戸時代までさかのぼり、あの有名な「八百屋お七」が恋に落ちた男性と会いたい一心で放火を起こし火あぶりの刑に処されたという物語から、お七が生まれた「丙午生まれの女性は気性が激しく不幸になる」と言われるようになったようです。

そんな迷信から丙午の年には出産を控える現象が起き、60年前の昭和41年（1966年）の丙午には出生数が前年より25%も減少しました。さて今年の丙午はどうでしょう。迷信を気にする若い方はいないと思いますが、少子化の世の中に一人でも多くの子ども（できれば「明るく社交的で幸せに恵まれる子ども」）の出産を期待したいところです。

福祉講座

12月6日に福祉講座
を開催しました。

すずのねクリニックの
鈴木均院長による講演は
「ワクチン接種と副作用」
でしたが、インフルエンザ
ワクチンや新型コロナワクチン、帯状疱疹や肺炎
球菌などきめ細かいお話を聞きました。来場のみ
なさんからの様々な質問にもご回答いただき素晴
らしい講座になりました。



これからのお主要な事業予定

- | | |
|----|---------|
| 1月 | 成人の日お祝い |
| 3月 | 小学校入学祝い |
| 4月 | 自治会総会 |

資源回収は毎月第一水曜日

今月（1月）はお休みです。

合同清掃は毎月第1日曜日

（1・5・8月はお休み）
9時につばき公園集合で遊歩道の清
掃をシルバー人材とときわ会の合同
で行います。

「カフェともしび」

8月を除く毎月第3火曜日開催
前沢5丁目「こもれび滝山」

お知らせ掲示板

1. 今年度の新成人（18才）のお祝いですが、今年度の該当者はありませんでした。
2. 自治会だよりの挿絵は昨年より3地区の山本純子様によるものです。毎号季節に合わせた挿絵（今回は小菊）を描いていただいている。

町内一斉清掃と冬の花植え付け

12月7日に毎年6月と12月に実施している町内の一斉清掃と冬の花の植え付けを実施しました。

毎月第一日曜日に町内の清掃を合同で実施している前沢ときわ会さんとシルバー人材センターさんのスタッフの方々も参加していただき、自治会会員の皆さんと合わせて約40名でつばき公園と遊歩道を含めて町内の清掃を実施しました。

また団地入口バス停付近の花壇やつばき公園周りの花壇には自治会で購入した冬の花と、毎年東久留米市役所から頂くお花も合わせて植え付けを行いました。

清掃の参加者には市指定のゴミ袋（子どもさんにはおもちゃのプレゼント）を、お花の植え付けに参加された方には冬のお花1鉢を差し上げました。

春には町内にたくさんのお花が咲くことが楽しみです。



モノと人の予防保全

昨今の日本では、様々なモノの老朽化が問題視されています。昨年1月の埼玉県八潮での道路陥没事故は記憶に新しいところですが、それ以外にも高速道路のトンネルや路面に致命的な老朽化が表面化しつつあり、重大事故につながったケースもあります。

従来、道路や設備の保全は異常や事故が起きてから初めて対応する事後保全が主流だったなかで、現在は計画的な点検やメンテナンスによる予防保全の重要性が叫ばれているようです。

さて、モノの老朽化と同じように、人間は「老化」という問題を抱えています。年齢を重ねるにつれて、五感の鈍化、皮膚や毛髪といった外的的なものから内臓などの内的なものまで、様々な形での身体的な衰えは避けられません。また認知機能や精神面での変化は、素人目にはわかりにくい形で進行していきます。

健康な生活をできるだけ長く続けるためには、医療機関の健康診断を受診するなど、日々のメンテナンスが重要になってきます。

みなさまも2026年のスタートを機に、身体と心の予防保全をぜひ心掛けてみてください。

